

2020年 3月 16日

心不全科で入院歴がある患者さま・ご家族さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2001年1月から2013年12月までに、当院に心不全の診断で入院された患者様。

【研究課題名】The retrospective study to uncover the exacerbation role of COPD in the cohort of CHF patients in National Cerebral and Cardiovascular Center (NCVC) in Japan

【研究責任者】臨床研究開発部 室長 伊藤慎

【研究の目的】1)当センター慢性心不全患者における慢性閉塞性肺疾患(COPD)の有病率、2)慢性心不全患者におけるCOPDが及ぼす影響、3)慢性心不全患者の病態におけるCOPD治療の重要性、を明らかにすること。

【利用するカルテ情報・資料】年齢、性別、既往症、血液検査、画像検査、心電図検査、主要合併症の発症

【研究期間】倫理委員会承認後より2021年3月31日まで(予定)

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 臨床研究開発部
担当医師 伊藤慎
電話 06-6170-1070(代表)